

独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成 23 年度第 5 回）議事録

日 時 平成 23 年 8 月 26 日（金）10:00～11:30
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第 1 会議室
出席者 嘉山孝正理事長 新井一理事 岩坪威理事 末松誠理事 武谷雄二理事
長崎武彦監事 久道茂監事 境田正樹理事長特任補佐

議事概要

I.理事会（平成 23 年度第 4 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を武谷雄二理事と久道茂監事をお願いした。

II.報告事項

1.資金運用について

- ・平成 23 年度の資金運用計画について、資料により説明がなされた。
- ・今後、アドバイザーと契約をし、適切な資金運用をすすめていくことが報告された。

2.ネットワークと電子カルテの見直しについて

- ・ネットワークと電子カルテの現状と今後の方向性について、資料により説明がなされた。
- ・1社だけではなく複数社が参入可能な仕様とすることによる競争性の向上が、システム内容の担保やコスト面での牽制に重要であることがあらためて確認され、その方針のもと、第一弾としてネットワーク部門の入札を 9 月に行うことが報告された。今後、電子カルテや情報発信部門も見直すこととされた。

3.タイ国マヒドン大学ラマティボディ病院との覚書締結について

- ・順天堂大学とタイ国マヒドン大学ラマティボディ病院が締結している留学生に関する相互協定に、がん医療の分野で当センターが加わることとなり、8 月 11 日に駐タイ日本国大使公邸において調印式を執り行ったことが報告された。
- ・マヒドン大学から順天堂大学へ留学した学生が当センターで研修することにより、学位を取得できるような制度が考えられており、当センターとしては学位取得に関連できること、また、正式にがんセンターとして海外と覚書締結するのが初となることなどに意義があることが説明された。

4.月次決算について

- ・4～7月分の月次決算の状況について、損益計算書、貸借対照表及びキャッシュフロー推移表により報告された。

5.病院運営状況報告について

- ・中央病院・東病院の7月分及び4～7月累計の診療費請求額、患者数、病床稼働率等が報告された。

6.その他

- ・来年度の概算要求のスケジュールや特別枠等について説明がなされ、次回理事会にて再度説明を行うこととされた。
- ・本日8月26日に独立行政法人評価委員会による評価結果を受けることが報告された。

Ⅲ.審議事項

1.研究費の管理・監査体制の見直しについて

- ・研究費の適正な執行と不正使用の防止を強化するため、現在の公的研究費の管理・監査の実施に関する内規則を見直すことについて資料により説明がなされ、不正防止推進部門と研究費監査部門が重複しないようにすること、及び、「不正防止室」、「告発」という表現を見直すことを検討し、次回理事会にて再度諮ることとされた。

2.その他

- ・境田理事長特任補佐が8月31日付で顧問契約終了となることが報告された。
- ・50周年記念事業を1月下旬に予定しており、進捗状況を今後の理事会で報告していくこととされた。